（第二種）郵便物認可　昭和十八年六月十六日　（水曜日）　臺灣日日新報　第二万五千五百四十八號　（二）

夕刊 臺灣日日新報

（第二種）郵便物認可　昭和十八年六月十六日　（水曜日）

必勝敢戰の總進軍
貴衆兩院け ふ成立
第八十二臨時議會召集

【東京發】貴族院では十六日の本會議において左の如き決議案を可決した

決議案

大東亞戰爭の現下の重大時局に鑑み政府の提出せんとする昭和十八年度一般會計歲出豫算追加案、臨時軍事費特別會計法案、臨時軍事費公債法案、臨時軍事費特別會計繰入金豫算追加案、臨時軍事費特別會計繰入金豫算追加案、臨時軍事費特別會計繰入金豫算追加

鐵鯨稀代の放れ業

敵機、驅逐艦の目を眩して猛進
相つぐ魚雷二船を屠る

【東京發】○○本營にて半官半民の聯絡協議會を開き○○作戰について左の如き要領を決定した。

一、○○○

臺灣日日新報 第一万五千五百四十八號 (一)
昭和十八年六月六日 (水曜日)
(第二期) (明治廿一年五月九日第三種郵便物認可)

臺灣新報

本日夕刊共六頁
定價一箇月金五拾錢 廣告料 別刷 特別 社告 臨時 割引 割増 割込 割戻 割賦 割愛 割烹 割腹 割拳 割算 割前 割符 割印

社說

決戰議會の面目を發揮せよ

第八十二議會は昨日午後一時五十五分を以つて召集、貴族院議長徳川家正公爵の手綱を絞めてここに開會の式を擧げた。本日閣議決定が發表されて直ちに政府提出案件の審議に入る筈である。而してその大眼目は戰時下國民の最大の關心事たる食糧問題の處理に關する法案の審議にあるが、政府が食糧問題を取扱ふ態度は、特に國民の注目するところである。

いふまでもなく、食糧問題の今日の、殊に將來の重大性は絶對である。大東亞戰爭の進展に伴ひ、大東亞共榮圏の各地域の生産力を擧げて我が國に集中し、戰爭の遂行に寄與せしめねばならぬことは勿論であるが、一面これら地域の生産力を最大限に發揮せしめるためには、現地民の生活を安定せしめ、その協力を得ることが絶對に必要である。從つて我が國の食糧事情が、大東亞共榮圏の各地域に及ぼす影響は極めて大きいものがある。

すべては只「勝つ爲に」の一點に集中されねばならぬ。從つて食糧問題の處理に當つても、この點を第一義として、あらゆる施策を講じなければならぬ。

然るに、ただ左樣の基本的觀念のみを以つてしては、この問題の解決は出來ない。この點に關しては、政府當局の一層の深甚なる考慮を要望するものである。

伊太利の士氣却つて振ふ

戰局の伊太利の脫落に伴ひ、北阿戰線ともいふべきエヂプト・リビア國境ひろびろ・ベドウサ・マトルの線が戰場化せざるを得ないことも豫想されてゐた。

然るに、英米側の企圖するところは、これによつてチュニス地區の一角を確保し、以つて地中海の制覇を確立せんとするにあつたことが明瞭となつた。從つて伊太利の地位は英米側にとつて、伊太利の地理的關係は英米側にとつて、メシナ海峽の一線なかんづく、東西地中海の連絡問題であるにあらずんば、伊太利の士氣は決して振ふものではない。キリシア島問題にしても、英米側としてこれを放棄することも決して出來ないであらう。

伊太利の士氣却つて振ふ

戰局の伊太利の脫落に伴ひ、北阿戰線ともいふべきエヂプト・リビア國境ひろびろ・ベドウサ・マトルの線が戰場化せざるを得ないことも豫想されてゐた。

然るに、ただ左樣の基本的觀念のみを以つてしては、この問題の解決は出來ない。この點に關しては、政府當局の一層の深甚なる考慮を要望するものである。

「故郷の便り」を待つ

雷州半島に活躍する勇士の陣中座談會〔續〕

大野報導　傷兵先輩の話の中に「故郷の便り」に關する話が出てゐる。不思議に思つて後の話を聞いてゐると、その「便り」の一字は我々の想ひもよらぬ深い意味を持つてゐることが分つた。

「便り」は「手紙」と解かないと分らないのだ

今月の號の「便り」の一字は我々にとつて忘れられない一字となつた。

恩惠に浴する指定法人事業

法令（法律）第二十一號（昭和十八年三月十日）に基く指定法人は次に掲げる企業合同に關する命令の規定に從ひ企業合同に參加する旨の申出をなすことができる。

一、鐵鋼業
二、鑄鐵及鑄鋼業
三、銅壓延業
四、鉛壓延業
五、亞鉛壓延業
六、アルミニウム壓延業
七、マグネシウム壓延業
八、ニッケル壓延業
九、錫壓延業
十、アンチモン壓延業
十一、水銀壓延業
十二、タングステン壓延業
十三、モリブデン壓延業
十四、ビスマス壓延業
十五、ベリリウム壓延業
十六、ウラニウム壓延業
十七、ラジウム壓延業
十八、ゲルマニウム壓延業
十九、タンタル壓延業
二十、ジルコニウム壓延業
二十一、チタン壓延業
二十二、ハフニウム壓延業
二十三、バナジウム壓延業
二十四、ニオビウム壓延業
二十五、レニウム壓延業
二十六、ガリウム壓延業
二十七、インヂウム壓延業
二十八、ベリリウム壓延業
二十九、ウラニウム壓延業
三十、ラジウム壓延業
三十一、ゲルマニウム壓延業
三十二、タンタル壓延業
三十三、ジルコニウム壓延業
三十四、チタン壓延業
三十五、ハフニウム壓延業
三十六、バナジウム壓延業
三十七、ニオビウム壓延業
三十八、レニウム壓延業
三十九、ガリウム壓延業
四十、インヂウム壓延業
四十一、ベリリウム壓延業
四十二、ウラニウム壓延業
四十三、ラジウム壓延業
四十四、ゲルマニウム壓延業
四十五、タンタル壓延業

企業合同と税の減免

本島米管理強力化

管團的性格の「食糧公社」設立豫想

「企業整備」に大英斷

最大の政治力發揚期待

八十二臨時議會

督府の追加豫算額

四千三百十四萬餘圓

一期米供出に萬全

新竹州 籾集荷を合理化

六十億圓を突破

豫算外國庫負擔契約總額

小商工業整備對策

國民更生金庫の增資

平常通り營業

始政記念日の島内各銀行

臺灣貿易會

五會員を追加

州廳打合會

企業整備對策

奥田國土局長蘭陽地方視察

調査委員が清水溪堰堤視察

市況（十五日）

大連汽船

東勢の燒ず

戰況

正氣語

鯉を增殖

大證は好成績

雷州半島に活躍する勇士の陣中座談會〔續〕

戰ふ支那婦人の性格

新家政學

雪の北滿

健全なる結婚

婚姻の歷史

婦人公論

社員採用

あゝ榮光の始政記念日

五百圓が三百萬圓にはたらく

野村證券

北支又は南支

大阪短期後場

東京短期後場

東京長期後場

ビタミンADB補給れは

戰時榮養の確保に…

ハリバは、分光寫眞により力價が正確且つ均等に測定された糖衣の小粒で、向暑季の榮養劑として効果的…

あゝ榮光の始政記念日

銀行、會社も〝休み〟返上

ここぞは今、起て同志

莞爾と征野に散らん

百萬青年に飛檄

青年文化常會

勝抜く爲に生産增強

松井大將　臺中市講演會で喝破

早曉神前に戰勝祈願

賴母しい議員の緊張振り

農村の精勵に感歎

比島訪日視察團入京、印象語る

魚類罐詰鰹節の町

邦人の島バンギー

—北ボルネオ視察記(上)—

東條さんに挨拶

比島視察團の一行

糀代金は半額貯蓄

勝抜く眞林郡の心意氣

海員を養成する

基隆に「養成所」を新設

年内には貫通か

關門トンネル上り線

婦人に志海の識認

鯉を増殖

夏季增産健民運動

意外に多い腐つた豚肉や魚

…お含所の悲鳴から調査

増産だ

ムターソメ

竹田宮恒德王妃殿下御分娩

けふ增産の大詔定

皇奉中央本部部長會議開く

神社に奉幣

日新報

臺灣日日

海員を養成する

第三期生査閲を前に猛訓練

自發的に〝海〟へ

大體は好成績

「シンガポール攻撃」の試寫會

細菌戰展覽會の動靜

社員採用

嘱託及雇員募集

合併公告

辯護士 小山內績

當選證書紛失

九一四内服新藥

健康報國

芳香油

戰時だ働かう！

明治製糖株式會社

臺東製糖株式會社

臺北州産業部商工水産課

臺北州産業部商工水産課

村會

臺灣藝術新報社

臺灣日日新報社

臺灣日日新報社

臺灣日日

斃後已、これぞ海軍魂
故柳本少將が揮毫
かつての部下幸田君感激

【新竹電話】戰死の柳本海軍少將の遺族に對する弔慰金傳達式は十二日午前十時より新竹州廳會議室に於て高橋内務部長より遺族代表幸田君に傳達した